

TV(1-3ch)•FM/AM Radio

取扱説明書

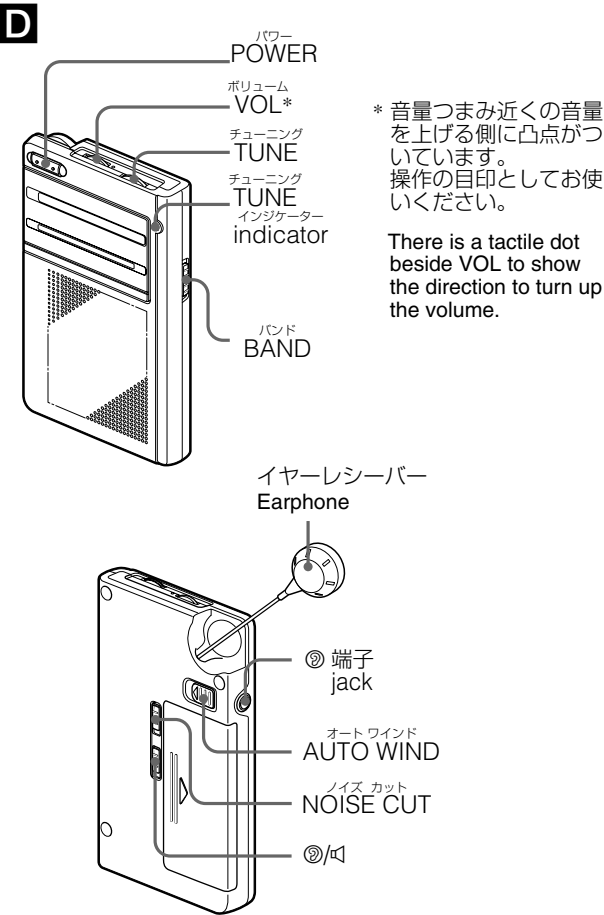
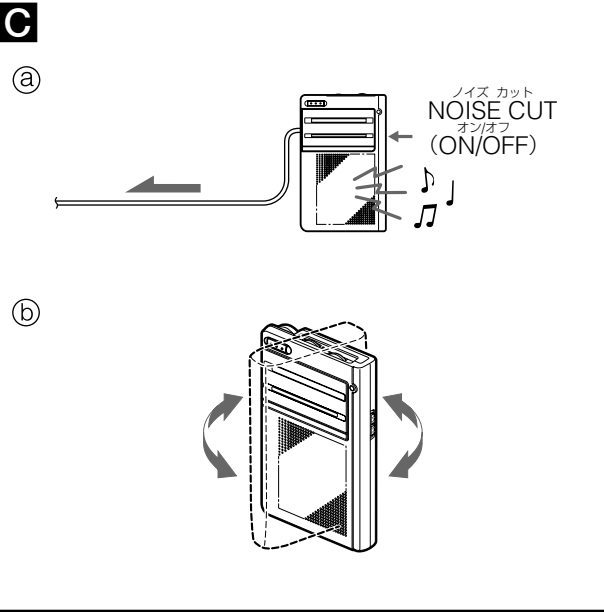
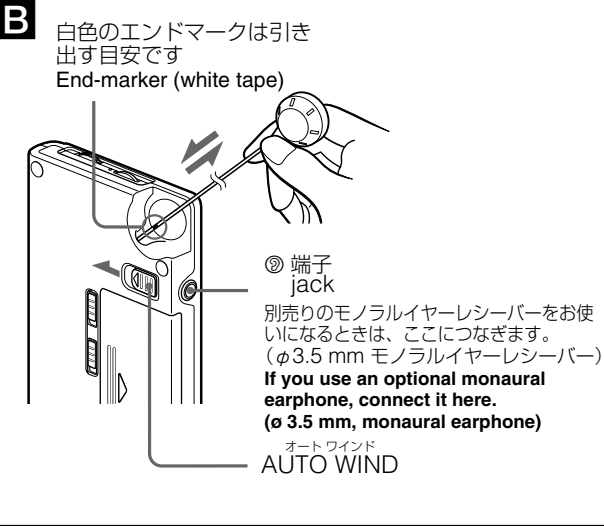
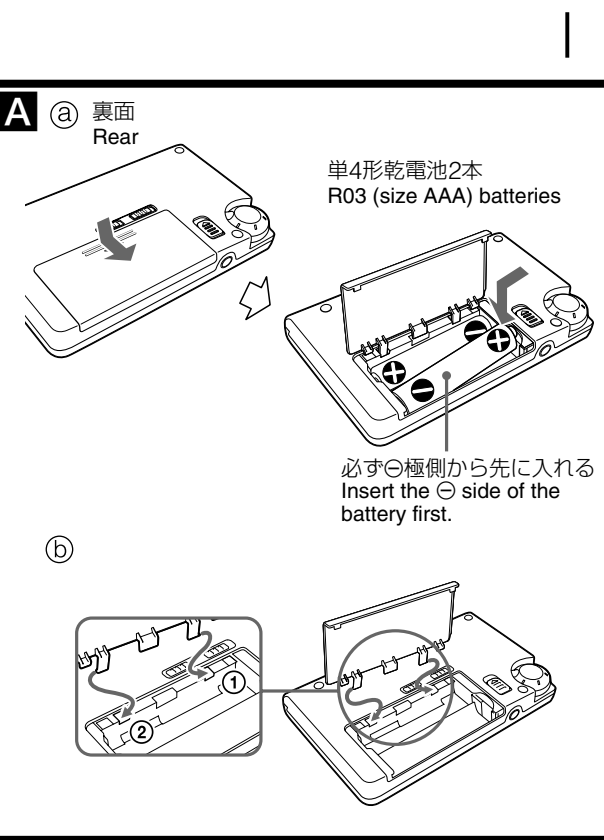
Operating Instructions

사용 설명서 (뒷면)

使用说明书（背面）

ICF-R45

©2003 Sony Corporation Printed in China



よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。	http://www.sony.co.jp/support
使い方相談窓口 フリーダイヤル……………0120-333-020 携帯電話・PHS…一部のIP電話…0466-31-2511	左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
修理相談窓口 フリーダイヤル……………0120-222-330 携帯電話・PHS…一部のIP電話…0466-31-2531	を押してください。画像、担当窓口へおつなぎします。
FAX（共通） 0120-333-389 受付時間 月～金9:00～20:00 土・日・祝日9:00～17:00 ソニー株式会社 〒1108-0075 東京都港区港南1-7-1	

http://www.sony.net/

日本語
<p>お買い上げいただきありがとうございます。</p> <p>⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。</p> <p>この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。</p>
主な特長
<ul style="list-style-type: none">イヤークシーバー巻き取り式。 電源の切り忘れによる電池の消費を防ぐパワーオートオフ機能（約110～130分）。 雑音を低減して放送を聞きやすくするノイズカット機能搭載。 放送を受信すると同調インジケーターが点灯。

乾電池を入れる（図A-①）															
<ol style="list-style-type: none">電池入れのふたを開ける。 ソニー単4形乾電池2本を、⓪と⓪の向きを正しく入れる。 電池入れのふたを閉める。															
<p>—乾電池の持続時間（単位：約 時間）（JEITA*1）</p> <table> <tbody><tr> <th>放送の種類</th> <th>FM（TV1-3ch*2）</th> <th>AM</th> </tr> <tr> <td>ソニー単4形（LR03）イヤークシーバー使用時</td> <td>120</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>アルカ乾電池 スピーカー使用時</td> <td>44</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>ソニー単4形（R03）イヤークシーバー使用時</td> <td>67</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>マンガ乾電池 スピーカー使用時</td> <td>21</td> <td>23</td> </tr> </tbody></table>	放送の種類	FM（TV1-3ch*2）	AM	ソニー単4形（LR03）イヤークシーバー使用時	120	170	アルカ乾電池 スピーカー使用時	44	46	ソニー単4形（R03）イヤークシーバー使用時	67	90	マンガ乾電池 スピーカー使用時	21	23
放送の種類	FM（TV1-3ch*2）	AM													
ソニー単4形（LR03）イヤークシーバー使用時	120	170													
アルカ乾電池 スピーカー使用時	44	46													
ソニー単4形（R03）イヤークシーバー使用時	67	90													
マンガ乾電池 スピーカー使用時	21	23													
<p>*1 JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。実際の電池持続時間は使用する機器の状況により変動する可能性があります。</p> <p>*2 日本国内のみ受信</p>															

乾電池の交換時期
<p>乾電池が消耗してくると音が小さくなったり、ひずんだりします。その場合は、乾電池を2本とも新しいものと交換してください。</p> <p>電源が突然切れてしまった！</p> <p>パワーオートオフ機能が働いています。電池のむだな消耗を防ぐために自動的に電源が切れるようになっています（パワーオートオフ機能）。</p> <p>電源が切れるまでの時間は電池残量により異なり、約110～130分後です。POWER（電源・パワーオートオフ）を押しても電源が入らない場合や、すぐに電源が切れる場合は、電池がカラになっているので新しい電池と交換してください。</p> <p>電源が切れた後、さらにお聞きになりたいときは、もう1度POWER（電源・パワーオートオフ）ボタンを押します。</p>
<p>電池入れのふたがはずれたときは（図A-③）</p> <p>電池入れのふたは、開けるときに過大な力を加えると、はずれるようになっています。はずれた場合は、図のように取り付けてください。</p>

*1 JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。実際の電池持続時間は使用する機器の状況により変動する可能性があります。

*2 日本国内のみ受信

乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると音が小さくなったり、ひずんだりします。その場合は、乾電池を2本とも新しいものと交換してください。

電源が突然切れてしまった！

パワーオートオフ機能が働いています。電池のむだな消耗を防ぐために自動的に電源が切れるようになっています（パワーオートオフ機能）。

電源が切れるまでの時間は電池残量により異なり、約110～130分後です。POWER（電源・パワーオートオフ）を押しても電源が入らない場合や、すぐに電源が切れる場合は、電池がカラになっているので新しい電池と交換してください。

電源が切れた後、さらにお聞きになりたいときは、もう1度POWER（電源・パワーオートオフ）ボタンを押します。

電池入れのふたがはずれたときは（図A-③）

電池入れのふたは、開けるときに過大な力を加えると、はずれるようになっています。はずれた場合は、図のように取り付けてください。

イヤークシーバーを使う（図B）

FM（TV1～3ch*）放送を聞くときは、お使いのイヤークシーバーのコードがアンテナとして働きます。イヤークシーバーのコードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。

*日本国内のみ受信

スピーカーで聞くとときも、イヤークシーバーのコードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。

引き出す

イヤークシーバー下部を持って引き出す。イヤークピース（耳に入れる部分）は強く押さえずに、コードを持って引き出してください。イヤークピースを持ったまま引き出すと、故障の原因となります。

巻き取る

イヤークシーバーのコードを持ちながら、AUTO WIND（巻き取り）つまみを矢印の方向にずらす。イヤークピースが収納部に納まるまで手を添えてください。

途中でコードが止まってしまったときは

コードを10cmほど引き出して、もう1度AUTO WIND（巻き取り）つまみを矢印の方向にずらしてください。

ご注意

- 内蔵のイヤークシーバーのコードは無理に引っ張らないで、軽く引き出し止まったらそれ以上引っ張らないでください。
- イヤークシーバーを耳につけたまま巻き取らないでください。コードが顔に強く当たることがあります。
- 放送を聞きながらコードを引き出したり巻き取ったりすると、雑音がかええる場合があります。
- 手を添えないでいきおいよく巻き取ると故障の原因になります。

受信状態をよくする（図C）

携帯電話の近くでラジオに雑音が入る場合は、携帯電話の電源を切るか、ラジオから離してみてください。

FM（TV1～3ch）放送の場合（③）

お使いのイヤークシーバーのコードがアンテナとして働きます。イヤークシーバーのコードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。

スピーカーで聞くとときも、イヤークシーバーのコードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。

別売りのイヤークシーバーを使用するときは、⓪端子にイヤークシーバーをつなぎ、コードをできるだけ長く伸ばしてください。内蔵のイヤークシーバーを引き出す必要はありません。

AM放送の場合（②）

アンテナを内蔵しているので、ラジオ本体の向きを変えて、もっとも良く受信できる方向にしてお聞きください。

乗り物やビルの中では電波が弱められますので、できるだけ窓際でお聞きください。

電波が弱く、雑音が増えるときは（④）

NOISE CUTスイッチを「ON」に合わせてください。

ラジオを聞く（図D）

スピーカーまたはイヤークシーバーで聞くことができます。

- POWER（電源・パワーオートオフ）ボタンを押して電源を入れる。
- ⓪（イヤークシーバー）/ ㊦（スピーカー）切り換えスイッチで⓪または㊦を選ぶ。
- BAND切り換えスイッチでFM（TV1～3ch*）またはAM放送を選ぶ。
 - TV（1～3ch*）放送を聞く場合はFMに合わせます。（日本国内のみ受信）
- TUNE（選局）つまみを回して聞きたい放送局を選ぶ。放送を受信するとTUNE（同調）インジケーターが点灯します。
- VOL（音量）つまみで音量を調節する。

ご注意

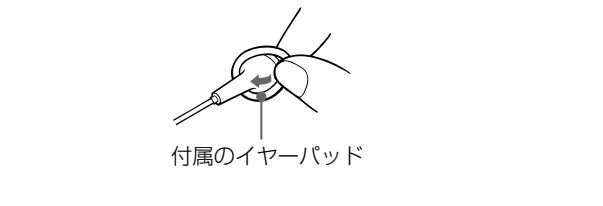
- ⓪を選ぶとスピーカーから音は出ません。
- ⓪（イヤークシーバー）端子に別売りのイヤークシーバーをつなぐと、内蔵のイヤークシーバーから音が出なくなります。

電源を切るときは

POWER（電源・パワーオートオフ）ボタンを押します。

イヤークシーバーが耳にぴったり合わないときは

付属のイヤークパッドを使います。



使用上のご注意

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 次のような場所には置かないでください。
 - 温度が非常に高いところ（40℃以上）や低いところ（0℃以下）。直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - 風呂場など湿気の多いところ。
 - 窓を閉めきった自動車内（特に夏季）。
 - ほこりの多いところ。
- ラジオの内部に液体や異物を入れてください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためすので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気に変化して使えなくなることがあります。
- 耳をあまり刺激しないように、適度の音量でお楽しみください。
- 別売りのモノラルイヤークシーバーをお使いになるときは、常によい音でお聞きいただくために、モノラルイヤークシーバーのプラグをときどき柔らかい布でからぶきし清潔に保ってください。
- 交通安全のため、自転車やバイク、自動車などを運転中にご使用にならないでください。
- イヤークシーバーをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはお客様ご相談センター、ソニーサービス窓口にご相談してください。

万一故障した場合は、内部をあけずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

受信周波数	FM: 76～108 MHz（TV1～3チャンネル*） <p>AM: 530～1,605 kHz</p> <p>直径約2.8 cm、丸型7.2 Ω 1個</p> <p>⓪（イヤークシーバー）端子（ミニジャックφ3.5 mm）1個</p>
スピーカー出力端子	80 mW（JEITA*2）
実用最大出力	DC 3 V、単4形乾電池2本
電源	約110～130分
パワーオートオフ機能	約56 × 91.6 × 13 mm（突起部含む）（幅／高さ／奥行）（JEITA*2）
最大外形寸法	約55 × 91 × 12.4 mm（突起部含まず）（幅／高さ／奥行）
質量	約71 g（乾電池含む）

*1 日本国内のみ受信

*2 JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。</p> </div>
--

付属品

ソニー単4形乾電池（2）（お試用*）

キャリングケース（1）

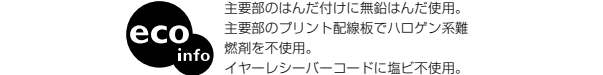
イヤークパッド（1）

取扱説明書（1）

保証書（1）

* 付属の乾電池はお試用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

本機の仕様および外觀は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。



保証書とアフターサービス（ソニーワールドモデルお買い上げのお客様へ）

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容を確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- 海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

アフターサービスについて

調子が悪いときは

この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

English

Before You Begin

Thank you for choosing the Sony radio!
It will give you many hours of reliable service and listening pleasure.
Before operating the radio, please read these instructions thoroughly and retain them for future reference.

Features

- Built-in earphone with retractable cord
- Auto Power Off function (approx. 110-130 minutes) — prevents the battery from being exhausted by the radio being unintentionally left on.
- Noise cut function — reduces interfering noise when reception is poor.
- TUNE indicator lights up when a station is tuned in.

Installing the Batteries

(See Fig. A-①)

1 Open the battery compartment lid.
2 Insert two Sony R03 (size AAA) batteries with the ⊕ and ⊖ marks aligned correctly.
3 Close the battery compartment lid.

Battery Life (approx.hours)		(JEITA*1)
When using		FM (TV1-3ch*2) AM
Sony alkaline LR03 (size AAA)	When using the earphone	120 170
	When using the speaker	44 46
Sony R03 (size AAA)	When using the earphone	67 90
	When using the speaker	21 23

*1 Measured by JEITA (Japan Electronics and Information Technology Industries Association) standards. The actual battery life may vary depending on the circumstance of the unit.

*2 Received only in Japan.

When to replace batteries

Replace the batteries when the sound becomes weak or distorted. Replace both batteries with new ones.

Notes on batteries

- Do not charge dry batteries together with coins or other metallic objects. It can generate heat if the positive and negative terminals of the batteries are accidentally come into contact with metallic objects.
- When you are not going to use the unit for a long time, remove the batteries to avoid damage from battery leakage and corrosion.
- Do not use different types of batteries at the same time.
- When you replace the batteries, replace all with new ones.

If the radio turns off unexpectedly

The radio turns off automatically to prevent unnecessary wear of the batteries (Auto Power Off function). The duration before turning off the radio varies according to the remaining battery power, but is approximately 110-130 minutes. If you cannot turn on the radio or the radio turns off immediately after pressing **POWER (Auto power off)**, the batteries are exhausted. Replace them with new ones. Press **POWER (Auto power off)** again to listen to the radio after it automatically turns off.

To attach the battery compartment lid if it is accidentally detached (See Fig. A-③)

The battery compartment lid is designed to come off when opened with excessive force. To put it back on, see the illustration.

Using Earphone (See Fig. B)

When you listen to **FM** (TV 1-3ch*) broadcasts, the earphone cord serves as the antenna, so extend it as far as possible.

* Received only in Japan.

Extend the earphone cord as far as possible, even when listening via the speaker.

Pulling out the cord

Pull the cord by holding the lower part of the earphone. Do not hold the earpiece (the part of the earphone which is put in the ear). Pulling out the cord by holding the earpiece may damage the earphones.

Winding the cord

Hold the cord gently and slide **AUTO WIND** in the direction of the arrow. Gently hold and guide the cord until it is wound up.

If you cannot wind the cord fully

Pull out the cord about 10 centimeters and slide **AUTO WIND** again.

Notes

- Do not attempt to pull out the cord any farther once it is fully extended.
- Do not wind the earphone cord while wearing the earphone, as the cord may hit your face.
- Reception may become noisy if the earphone cord is pulled out or wound up while playing the radio.
- If the cord is not held gently and guided while winding, the impact of the retraction may cause damage.

Improving the Reception (See Fig. C)

If a nearby cellular phone causes interference (noise), turn off the cellular phone or move it farther away from the radio.

FM (TV1-3ch) (⓸): The earphone cord serves as the antenna, so extend it as far as possible.
Extend the earphone cord as far as possible, even when you listen via the speaker.
If the optional earphone is connected to the ⊕ jack, the built-in earphone will not emit sound.

AM (Ⓣ): A ferrite bar antenna is built in the radio. Rotate the unit horizontally for optimum reception.

In vehicles or in buildings, radio reception may be difficult. Try listening near a window.

If radio reception is noisy or difficult to hear (Ⓣ)
Set **NOISE CUT** to **ON**.

Operating the Radio (See Fig. D)

You can listen to the radio via the speaker or the supplied earphone.

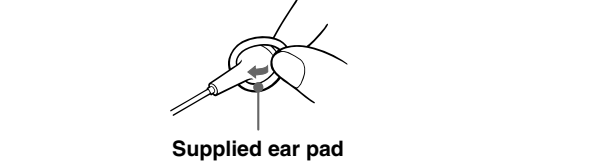
1 Press **POWER (Auto power off)** to turn on the radio.
2 Select ⊕ or ㊦ using the ⊕/㊦ (earphone/speaker selector).
3 Select **FM** (TV1-3*) or **AM** using **BAND**.
* Select FM to listen to TV1-3. Received only in Japan.
4 Tune in a desired station using **TUNE (Tuning)** dial.
The **TUNE** (tuning) indicator lights up when a station is tuned in.
5 Adjust the volume using **VOL**.

Notes

- The speaker will not emit sound when ⊕ is selected.
- If the optional earphone is connected to the ⊕ jack, the built-in earphone will not emit sound.

To turn off the radio
Press **POWER (Auto Power Off)**.

If the supplied earphone does not fit your ear
Attach the supplied car pad to the earphone.



Precautions

- Operate the unit only on 3V DC with two R03 (size AAA) batteries.
- Avoid exposure to temperature extremes, direct sunlight, moisture, sand, dust or mechanical shock. Never leave this unit in a car parked under the sun.
- Should any solid object or liquid fall into the unit, remove the batteries, and have the unit checked by a qualified personnel before operating it any further.
- In vehicles or buildings, radio reception may be difficult or noisy. Try listening near a window.
- Since a strong magnet is used for the speakers, keep personal credit cards using magnetic coding or spring-sound watches away from the unit to prevent possible damage from the magnet.
- To clean the casing, use a soft cloth dampened with a mild detergent solution.
- This product is not designed to be splash-resistant, so you should take care to use the unit when raining, snowing or in a water-splash place.

Notes on Earphone

Road safety

Do not use earphone while driving, cycling, or operating any motorized vehicle. It may create a traffic hazard and is illegal in many areas. It can also be potentially dangerous to play your earphone at high volume while walking, especially at pedestrian crossings. You should exercise extreme caution or discontinue use in potentially hazardous situations.

Preventing hearing damage

Avoid using earphone at high volume. Hearing experts advise against continuous, loud and extended play. If you experience a ringing in your ears, reduce volume or discontinue use.

Caring for others

Keep the volume at a moderate level. This will allow you to hear outside sounds and to be considerate to people around you.

Warning

If there is lightning when you are using the unit, take off the earphone immediately.

If you have any questions or problems concerning your unit, please consult your nearest Sony dealer.

Specifications

Frequency range

FM: 76.0-108 MHz（TV1-3ch*）

AM: 530-1 605 kHz

Speaker

Approx. 2.8 cm（1 ¼ inches）dia., 7.2 Ω

Output

⓸（earphone）jack（φ 3.5 mm, minijack）

Power output

80 mW

Power requirement

3 V DC, two R03 (size AAA) batteries

Auto power off function

Approx. 110-130 minutes

Dimensions

Approx. 56 × 91.6 × 13 mm (including projecting parts)

(2 ¼ × 3 ¾ × ½ inches) (w/h/d)

Approx. 55 × 91 × 12.4 mm (not including projecting parts)

(2 ¼ × 3 ¾ × ½ inches) (w/h/d)

Mass

Approx. 71 g (2.5 oz) incl. batteries

* Received only in Japan.

Accessories supplied

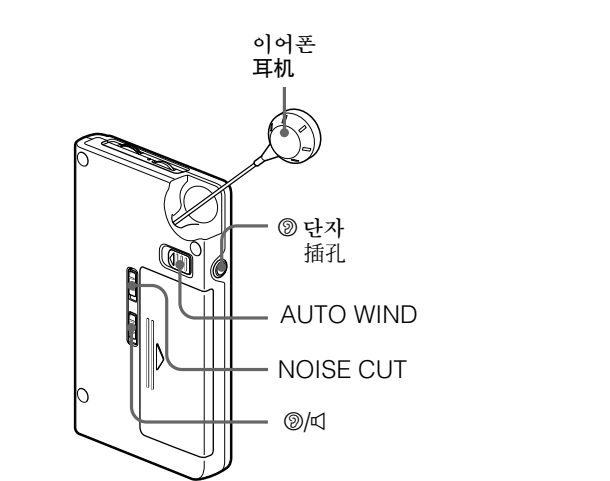
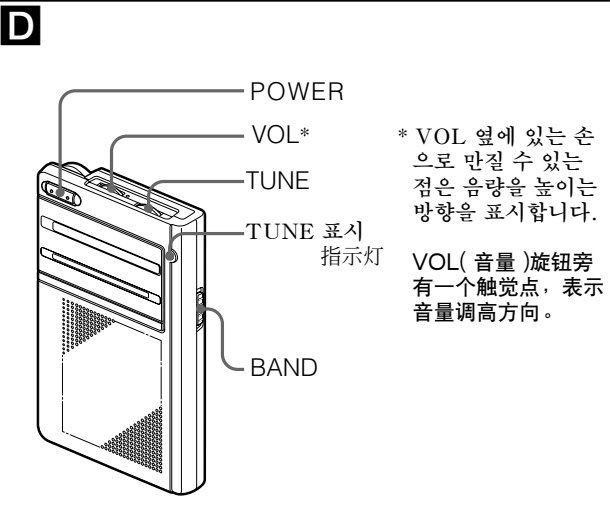
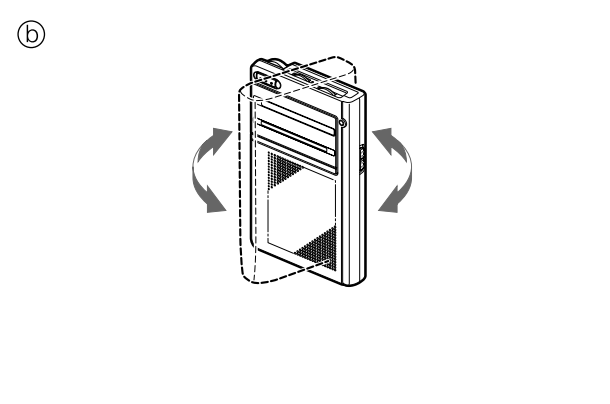
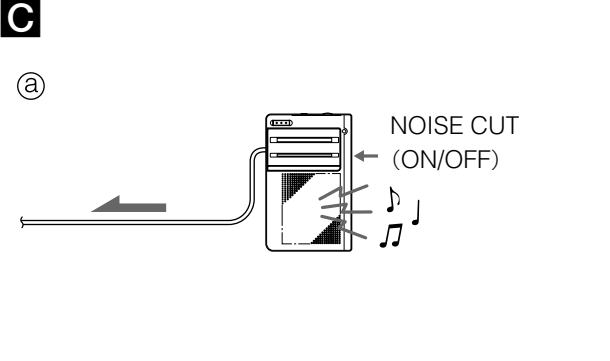
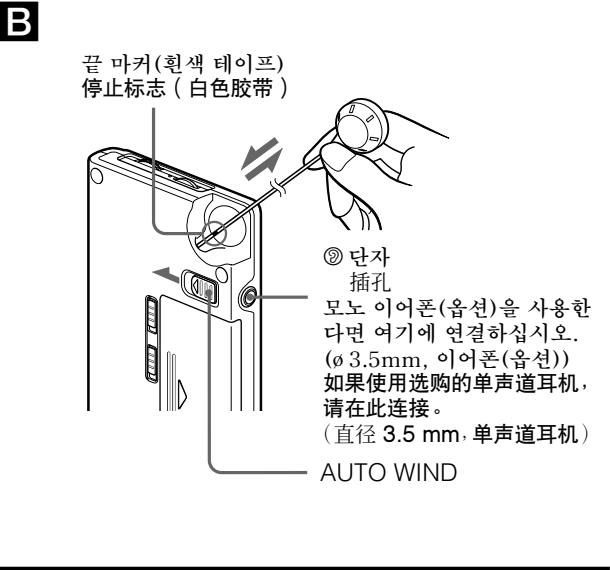
Sony R03 (Size AAA) batteries (2) (for trial*)

Carrying case (1)

Earpad (1)

* The supplied batteries are for initial trial use only. Alkaline batteries, such as Sony alkaline LR03 (size AAA), are recommended.

Design and specifications subject to change without notice.



한국어

시작하기 전에

Sony 라디오를 선택해 주셔서 감사합니다. Sony 라디오로 오랫동안 믿을 수 있는 서비스를 받으며 라디오를 들을 수 있습니다. 라디오를 작동하기 전에 이 지침을 완전히 읽어본 후 나중에 참조할 수 있도록 보관해 두십시오.

기능

- 신속 코드가 있는 기본 이어폰
- 자동 전원 끄기 기능(대략 110~130 분) —라디오를 실수로 켜 놓음으로써 배터리가 완전히 방전되는 것을 방지합니다.
- 노이즈 제지 기능 —수신 상태가 불량일 때 방해 노이즈를 줄입니다.
- 방송 주파수에 맞춰지면 TUNE 표시등이 켜집니다.

배터리 넣기 (그림 A-㉔ 참조)

- 배터리 꽃이 뚜껑을 엽니다.
- Sony R03(AAA 크기) 배터리 2개를 ⊕ 및 ⊖ 표시에 맞춰 넣습니다.
- 배터리 꽃이 뚜껑을 닫습니다.

배터리 수명 (대략적인 시간)		(JEITA*)
사용시	FM (TV1-3ch ^㉔)	AM
Sony 알칼리 LR03 (AAA 크기) 배터리 사용시	이어폰 사용시 120	170
(AAA 크기) 배터리 스피커 사용시	44	46
Sony R03 (AAA 크기) 배터리 사용시	이어폰 사용시 67	90
(AAA 크기) 배터 스피커 사용시	21	23

*1 JEITA (일본 전자정보기술산업협회) 표준 측정값 1 실체 배터리 수명은 제품의 상태에 따라 다릅니다.

^㉔일본에서만 수신됩니다.

배터리 교체 시점

소리가 약해지거나 이상하게 들리면 배터리를 교체하십시오. 사용하던 배터리 2 개를 모두 제거하고 새 배터리를 2 개 넣으십시오.

배터리 사용 시 주의 사항

- 전선지는 충전하지 마십시오.
- 전선은 동전이나 기타 금속 물체와 함께 휴대하지 마십시오. 금속 물체와 맞닿은 부분은 통해 배터리의 양극과 음극이 통하게 되면 열이 발생할 수 있습니다.
- 오랫동안 제품을 사용하지 않는 경우에는 제품에서 배터리를 분리하여 배터리가 누액되거나 부식되지 않도록 합니다.
- 종류가 서로 다른 배터리를 함께 사용하지 마십시오.
- 배터리를 교체하는 경우에는 모두 새 배터리로 교체하십시오.

라디오가 갑자기 꺼지는 경우

라디오는 배터리가 불필요하게 소모되는 것을 방지하기 위해 자동으로 꺼집니다(자동 전원 끄기 기능). 라디오가 자동으로 꺼지는 시간은 남아 있는 배터리 양에 따라 달라집니다. 대략 사용한 지 100~150 분 후에 자동으로 꺼집니다. 라디오를 켜지 않거나 **POWER(자동 전원 끄기)**를 누른 후에 라디오가 즉시 꺼지는 경우에는 배터리가 완전히 방전된 것입니다. 새 배터리로 교체하십시오. 라디오가 자동으로 꺼진 후에 라디오를 다시 들으려면 **POWER(자동 전원 끄기)**를 다시 누르십시오.

배터리 꽃이 뚜껑을 실수로 분리한 경우 다시 부착 하려면(그림 A-㉔ 참조)

배터리 꽃이 뚜껑은 너무 강하게 열 경우 분리되도록 디자인되어 있습니다. 다시 부착하려면 그림을 참조하십시오.

스피커를 선택한 경우에도 이어폰 코드를 최대한 길게 늘이십시오.

코드 꺼내기

이어폰의 아래 부분을 잡고 코드를 꺼내십시오. 이어피스(이어폰에서 귀에 꽂는 부분)를 잡으면 안 됩니다. 이어피스를 잡고 코드를 꺼내면 제대로 작동하지 않을 수도 있습니다.

코드 감기

코드를 가법게 잡고 **AUTO WIND** 를 화살표 방향으로 미십시오. 코드가 완전히 감길 때까지 가법게 잡고 넣어 주십시오.

감기 작업이 중간에 멈추는 경우

코드를 10cm 정도 꺼낸 다음 **AUTO WIND** 를 다시 미십시오.

주의점

- 감기가 중단될 경우 코드를 가법게 꺼낸 다음 더 이상 꺼내지 마십시오.
- 이어폰을 꽂고 있을 때 이어폰 코드를 감지 마십시오. 코드가 연결에 맞을 수 있습니다.
- 라디오를 사용하는 중에 이어폰 코드를 꺼내거나 감으면 노이즈가 들릴 수도 있습니다.
- 코드를 감을 때 가법게 잡고 넣어 주지 않으면 코드가 감질 때의 충격으로 인해 오작동이 발생할 수 있습니다.

수신 상태 항상 (그림 C 참조)

휴대 전화로 인해 노이즈가 발생하는 경우에는 휴대 전화를 끄거나 라디오에서 멀리 떨어진 곳에 두십시오. **FM (TV 1-3ch) (Ⓞ)**: 이어폰 코드가 안테나 역할을 하므로 최대한 길게 늘이십시오. **스피커를 선택한 경우에도 이어폰을 최대한 길게 늘이십시오.** 옵션 이어폰이 ◎ 단자에 연결되어 있으면 기본 이어폰에서 소리가 나지 않습니다.

AM (Ⓞ): 케라이트 막대 안테나가 라디오에 내장되어 있습니다. 최적의 수신을 위해서 라디오를 수평으로 두십시오.

차량이나 건물 안에서는 라디오 수신이 어려울 수 있습니다. 창 가까이에서 수신을 시도해 보십시오.

라디오 수신이 어렵거나 노이즈가 많으면 (Ⓞ) NOISE CUT을 ON으로 설정하십시오.

라디오 작동 (그림 D 참조)

스피커 또는 제공된 이어폰을 사용하여 라디오를 들을 수 있습니다.

- 라디오를 켜려면 **POWER(자동 전원 끄기)**를 누릅니다.
- Ⓞ/ㄸ(이어폰/스피커) 선택기를 사용하여 ◎ 또는 ㄸ를 선택 합니다.
- BAND**를 사용하여 **FM(TV1-3*)** 또는 **AM**을 선택합니다. * TV1-3을 들으려면 FM을 선택하십시오. 일본에서만 수신됩니다.
- TUNE(튜닝)** 다이얼을 사용하여 원하는 방송 주파수를 맞춥니다. 방송 주파수에 맞춰지면 TUNE(튜닝) 표시등이 켜집니다.
- VOL**을 사용하여 음량을 조절합니다.

주의점

- ◎를 선택하면 스피커에서 소리가 나지 않습니다.
- 옵션 이어폰이 ◎ 단자에 연결되어 있으면 기본 이어폰에서 소리가 나지 않습니다.

라디오를 끄려면 POWER(자동 전원 끄기)를 누르십시오.

제공된 이어폰이 귀에 맞지 않는 경우 제공된 이어페드를 이어폰에 부착하십시오.



사용상의 주의

- R03 배터리를 두 개 사용하는 3 DC에서만 라디오를 작동하십시오.
- 고온, 직사광선, 습기, 모래, 먼지 또는 기계적인 충격에 노출되지 않도록 하십시오. 결대로 야외에 주차된 차 안에 두지 마십시오.
- 장치에 고체나 액체가 떨어진 경우에는 배터리를 제거하고 기술자에게 점검 받은 후 작동해야 합니다.
- 차량이나 건물 안에서는 라디오 수신이 어렵거나 노이즈가 심할 수 있습니다. 창 가까이에서 수신을 시도해 보십시오.
- 스피커는 강한 자력을 띠므로, 이로 인한 피해가 발생하지 않도록 자석 코드를 사용하는 개인 신용 카드나 태엽 방식 시계는 장치에서 멀리 두십시오.
- 외부 케이스를 청소하려면 순한 세척제를 적신 부드러운 천을 사용하십시오.
- 이 제품은 방수 기능이 없으므로 비가 오거나, 눈이 오거나, 물에 젖을 가능성이 큰 경우에는 주의하여 사용해야 합니다.

이어폰에 관한 주의

도로 상의 안전

차를 운전하거나, 자전거를 타거나, 기타 엔진 차량을 운전할 때에는 이어폰을 사용하지 마십시오. 운전에 큰 위험이 될 수 있으며, 대부분의 지역에서 법으로 금지되어 있습니다. 보행 중에 헤드폰을 큰 음량으로 켜는 것도 위험합니다. 특히 횡단 보도에서는 더욱 위험합니다. 위험한 상황에서는 매우 조심스럽게 사용하거나 사용을 중지해야 합니다.

청각 손상 방지

이어폰을 큰 음량으로 사용하지 마십시오. 청각 전문가들은 크게 울리는 음량을 지속적으로 듣는 것이 위험하다고 충고합니다. 귀에서 울리는 소리가 들리면 음량을 낮추거나 사용을 중지하십시오.

타인을 위한 예의

음량을 중간 수준으로 유지하십시오. 그러면 외부 소리를 들을 수 있고 다른 사람에게 피해를 주지 않을 수 있습니다.

경고

본 제품을 사용 중에 진동 소리가 들리면 즉시 이어폰을 빼 주십시오.

이 제품에 관한 질문이나 문제가 있으면 가까운 Sony 판매점에 문의하십시오.

주요 제원

주파수 범위 <p>FM: 76.0-108 MHz (TV1-3ch*) <p>AM: 530-1 605 kHz</p></p>
스피커 <p>대략 2.8 cm, 지름 7.2 Ω</p>
출력 <p>Ⓞ (이어폰) 단자 <p>(φ3.5mm, 미니 잭)</p></p>
전원 출력 <p>80 mW</p>
전원 요구 사항 <p>3 V DC, R03(AAA 크기) 배터리 2 개</p>
자동 전원 끄기 기능 <p>대략 110-130 분</p>
크기 <p>물출 부분을 포함하여 대략 56 × 91.6 × 13 mm (물기부 포함) (너비/높이/깊이) <p>물출 부분을 포함하여 대략 55 × 91 × 12.4 mm (물기부 제외) (너비/높이/깊이)</p></p>
고음량 <p>배터리와 이어폰을 포함하여 대략 71g</p>
* 일본에서만 수신됩니다.
제공되는 부속품 <p>Sony R03(AAA 크기) 배터리 2 개(시험용*) <p>휴반 케이스 1 개 <p>이어패드 1 개</p></p></p>
* 제공되는 배터리는 시험용입니다. Sony 알칼리 LR03(AAA 크기) 배터리를 구입하는 것이 좋습니다.

디자인 및 주요 제원은 사전 통보 없이 변경될 수 있습니다.

中文

使用之前

感谢您选择 Sony 收音机！ 它将为您带来长时间的服务和收听乐趣。 使用此收音机之前，请仔细阅读本使用说明书，并妥善保存，以备今后参考。

特点

- 具有收线功能的内藏式耳机。
- 自动关机功能(约 110-130 分钟) — 防止因无意中忘记关机而使电池耗尽。
- 减噪功能 — 接收条件较差时可降低干扰噪音。
- 在调入电台时，TUNE (调谐) 指示灯点亮。

安装电池 (参照图 A-㉔)

- 打开电池舱盖。
- 将两节 R03 (AAA 尺寸) 电池 ⊕ 和 ⊖ 和记号排列正确插入。
- 关闭电池舱盖。

电池使用时间 (近似小时数)		(JEITA*)
使用电池	FM (TV1-3频道 ^㉔)AM	
Sony 碱性 LR03 (AAA 尺寸) 电池 使用耳机时	120	170
使用扬声器时	44	46
Sony R03 (AAA 尺寸) 电池 使用耳机时	67	90
使用扬声器时	21	23

*1 通过 JEITA (日本电子信息工业协会) 检测。实际电池使用寿命视装置的情况可能有所差异。

^㉔仅在日本接收。

更换电池时

当声音微弱或失真时请更换电池。同时取出两节旧电池并插入新电池。

电池注意事项

- 干电池切勿充电。
- 切勿将干电池与硬币或其它金属物一起携带。如果电池的正负极通过金属物而意外接触，则会产生热量。
- 当您打算长时间不使用本装置，请取出电池，以免因电池泄漏和腐蚀而损坏。
- 切勿将不同类型的电池一起使用。
- 更换电池时，请将全部电池换成新电池。

当收音机突然关闭

收音机自动关闭，以防止不必要消耗电池 (自动关机功能)。收音机关闭前的时间视剩余电池量而有所变化。此时间约为100-150分钟后。倘若无法打开收音机，或按 **POWER (自动关机)** 后收音机立即关闭，则表示电池已经耗尽，请换上新电池。收音机自动关闭后，只要再按 **POWER (自动关机)** 即可收听。

如果电池舱盖意外脱落而要装上盖子时 (参照图 A-㉔)

打开电池舱盖时用力过大会使电池舱盖脱落。参照图重新装上盖子。

使用耳机 (参照图 B)

当收听 **FM (TV 1-3 频道*)** 广播时，耳机线起天线作用，因此请将耳机线尽可能拉长。

* 仅在日本接收。

即使在选用扬声器时也尽可能拉长耳机线。

抽线

拿住耳机的下方拉耳机线。切勿拿住耳机听筒 (塞进耳朵部分)。拿住耳机听筒拉耳机线会产生故障。

收线

小心拿住耳机线，并按箭头方向滑动自动收线 (**AUTO WIND**)。小心拿住并引导耳机线，直至耳机线卷入。

如果收线中途停止

- 将耳机线拉出 10 厘米，然后再滑动自动收线 (**AUTO WIND**)。注意
 - 当耳机线轻轻拉出后停止收线时，切勿再向外拉。
 - 切勿戴着耳机收线，否则可能击中脸部。
 - 收听收音机时，抽出或收回耳机线会接收到噪音。
 - 收线过程中，如果未拿住并引导耳机线，收回的冲击会引起故障。

改善接收状况 (参照图 C)

如果因便携式电话引起噪音，请关闭电话或将电话远离收音机。 **FM (TV1-3 频道) (Ⓞ)**: 耳机线起天线作用，因此请将线尽可能拉长。即使在选用扬声器时也尽可能拉长耳机线。如果将另购的耳机连接到 ◎ 插孔，内藏耳机则不发出声音。

AM (Ⓞ): 收音机中的内置铁氧体棒。水平转动收音机使接收状况达到最佳。

在车辆或建筑物中，收音机接收可能较为困难，并可能有噪音。请尽量靠窗收听。

当收音机接收困难并有噪音 (Ⓞ) 时将 **NOISE (减噪)** 设定至 **ON**。

操作收音机 (参照图 D)

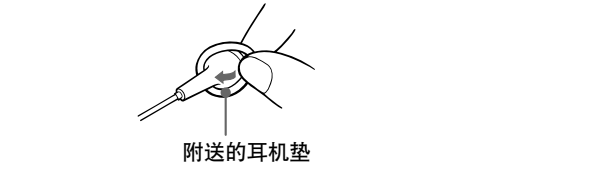
您可以用扬声器和附带的耳机收听。

- 按 **POWER (自动关机)** 打开收音机。
- 选择开关选择 ◎ 或 ㄸ 使用 Ⓞ/ㄸ (耳机/扬声器)。
- 使用 **BAND (波段)** 选择 **FM (TV 1-3 频道*)** 或 **AM**。*选择FM收听TV1-3.仅在日本接收。
- 使用 **TUNE (调谐)** 旋钮调至所需电台。当调到所需电台时，TUNE (调谐) 指示灯点亮。
- 使用 **VOL** 旋钮调节音量。

- 注意
 - 当选择 ◎ 时，扬声器不发出声音。
 - 如果将另购的耳机连接到 ◎ 插孔，内藏耳机则不发出声音。

关闭收音机 按 **POWER (自动关机)**。

如果附送的耳机不适合您的耳朵 将附送的耳机垫套在耳机上。



注意事项

- 本收音机只能在使用两节 R03 (AAA 尺寸) 电池，3V 直流电下才能操作。
- 避免将本收音机暴露在高温、直射阳光、潮湿、沙尘、尘埃中或受机械冲击。切勿停留在太阳下的汽车内。
- 如有任何异物或液体进入本收音机，请取除电池，并经专业人员检修后方可使用。
- 在车辆或建筑物中，收音机接收可能较为困难，并可能有噪音。请尽量靠窗收听。
- 由于扬声器中使用强磁铁，请务必让使用磁性编码的个人信用卡或使用弹簧游丝的手表远离本收音机，以免因磁性导致损坏。
- 若要清洁外壳，请用沾有中性清洁剂的软布。
- 本产品未设计有防溅功能，因此在下雨、下雪或在有水溅之处应小心使用。

有关耳机注意事项

道路交通安全

在驾驶、骑车或操作任何机动车时，切勿使用耳机。这可能导致交通事故。并在很多地区属于违法行为。在走路时以高音量收听耳机也会有潜在的危险，因此在有潜在危险场合您应该极其小心或停止使用。

防止损伤听力

避免以高音量收听耳机。听力专家提出忠告，反对连续、高声和长期使用耳机。如果感到耳朵中有耳鸣，请降低音量或停止使用。

其它注意事项

保持适当的音量。这能让您听到外界的声音，并能顾及身边的其他人。

警告

在使用本机时如有闪电，请立即关闭耳机。

如果您有关于本收音机的任何问题和困难，请与附近的Sony经销商联系。

规格

频率范围	FM: 76.0-108 MHz (TV1-3 频道*) <p>AM: 530-1 605 kHz</p>
扬声器	直径约 2.8 cm, 7.2 Ω
输出	Ⓞ (耳机) 插孔 <p>(直径 3.5 mm, 微型插孔)</p>
输出功率	80 mW
电源	3 V DC, 两节 R03 (AAA 尺寸) 电池
自动关机功能	约 110-130 分钟
尺寸	约 56 × 91.6 × 13 mm (包括突起的部分) (宽/高/深) <p>约 55 × 91 × 12.4 mm (不包括突起的部分) (宽/高/深)</p>
质量	约 71 g, 含电池和耳机。

* 仅在日本接收。

随机附件

Sony R03 (AAA 尺寸) 电池(2)(便于今后购买*)
携带套 (1)
耳机垫 (1)

* 随机附送电池可便于今后购买。建议您购买 Sony 碱性 LR03 (AAA 尺寸) 电池。

设计和规格如有变化，恕不另行通知。